

株式会社 諏訪田製作所

テーマ 携帯用新型ネイルニッパーの開発

目的

既に定評ある切れ味の当社製品ネイルニッパーの基本構造を生かし、ユーザーより要望の高かった携帯できる大きさの新型モデルを開発し、新たに市場投入する。



事業の内容

■事業取組みの経緯

当社既存のネイルニッパーは、切れ味は抜群でも携帯に不向きなため、プロの職場（医療現場、ネイルサロン等）や家庭内に置かれたままになっている。

新開発商品は、軽量で持ち運びが容易にでき、カバンに入れ旅行用としても使えることで、既存ユーザーの不便を解消し、新しい需要にも応えることができる。

携帯つめ切りの市場分野は、折り畳む「クリッパー」型のも物だけであり、切れ味の良い当社の「ニッパー」型での携帯品は、世界で初の試みである。

現在のつめ切り市場は、性能、品質、デザインにおいて大差がなく、中国製やパキスタン製の安価なものか、国産でもミドルレンジの商品群が多い。長く使える高級品としてのポジションは、当社ブランドで確立されつつある。高級つめ切りの市場は、良いものを長く使うライフスタイルへの変化に対応し伸びている分野である。その現状の中で既存顧客の買替え需要と、新規顧客の需要を掘り起こすこ

とを目的として取り組んだ。

■実施内容

実施内容は以下の流れで実施した。

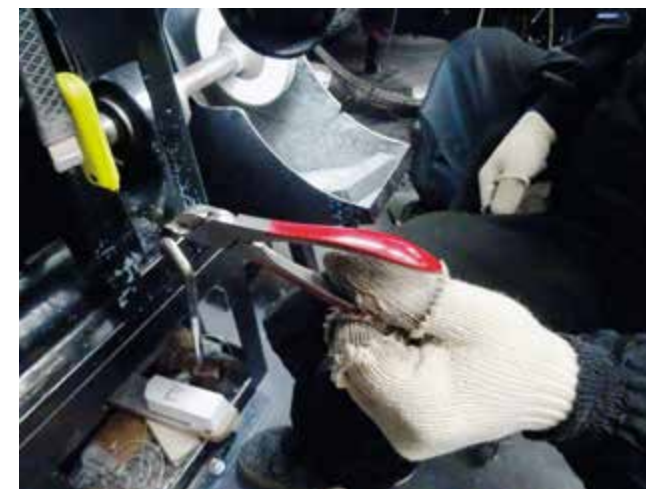
1. デザイン開発／社内デザイン開発
デザイン案抽出 レンダリング案作成
2. デザイン検討／社内デザイン開発
デザイン検討 3Dプリンターに依る現物に近い形での機構と構造解析検討。
3. 試作品制作／社内開発チーム・製造部
①NC旋盤機、サーボプレス機による部品試作
②マシニングセンターによる形状試作
③組み立て加工、仕上げ加工試作
④3Dスキャナーによる再解析
※①～④をフィードバックさせて繰り返し検討を進める。
4. 試作品検討／社内開発チーム・製造部
上記結果を製造部門にブレイクダウン。

事業の成果

■事業取組みの成果

本補助事業により導入した3Dプリンターは、より完成度の高いサンプル制作が可能になり、問題点の把握が容易にできるようになった。マシニングセンター等では、これまで外部に委託していた設計部門も自社でできるようになり、より最適な形状を選定でき、技術者の習熟高度化にも繋がった。また、開発期間に関しても、外部委託していた従前と比較すると、3分の1まで期間短縮できた。

平成28年には、ハンドル部分の材質と形状を変えることで、既存のつめ切りよりも軽量化に成功。「マスターピースコレクション」と命名したつめ切りが「2017年にいがた百年物語」に選定された。



にいがた経済新聞の目



新設備を導入し月産数を引き上げ

ネイルニッパーの新製品である「マスターピースコレクション」は3Dプリンターにより完成度の高いサンプル製作ができ、マシニングセンターなどでは最適な形状の選定できるという効果をもたらした。この結果、新製品は従来のネイルニッパーに比べ軽量化に成功し携帯にも便利になった。現在、ハンドル部分に天然木とマイカルタという素材を使用した計7種類を発売している。天然木は「黒檀」、「紫檀」、「メイプル」、「ポコチ」の4種類。マイカルタでは「レッド」、「ブラック」、「ホワイト」の3種類がある。

金属素材のネイルニッパーではハンドル部分に金属の冷たさがある上、滑りやすい。新製品のハンドル部分は金属ではないという新しい付加価値を提供し、ネイルサロンはもとより、個人顧客などにも人気が高い。

ハンドル部分の素材の研磨、磨きはすべて手作業のため月産30～50個しか生産できず現在、自社のホームページと本社店舗でしか販売していないが、注文後納品まで2～3か月待ちの状態である。今後は新設備を導入し月産数を引き上げ、対応を図る。



神山 義一 開発室長

■事業者の概要

事業者名 株式会社 諏訪田製作所

所在地 〒959-1114 新潟県三条市高安寺1332番地

代表者名 代表取締役 小林 知行

電話番号 0256-45-6111

F A X 0256-45-4528

設立年月 昭和49年7月（創業15年）

資本金額 1,000万円

従業員数 51人

業 種 金属製品製造業

U R L <http://www.suwada.co.jp/>

E-mail suwada@suwada.co.jp

